

仕様書

1. 事業名

T2SCHOLA シラバス連携機能 一式

2. 事業内容

本学が 2017 年度から 5 カ年計画で進めている「学生が自ら進んで学べるプラットフォームの構築による教育改革の更なる推進－オンラインによる自学自修環境と自身の学修マネジメントをつなぐー」の一環で、教育革新センターを中心に本学の教職員・学生向けの学習管理システム（T2SCHOLA）を開発し、2019 年 4 月から試行運用を開始した。本システムは、学習管理システムの 1 つである Moodle を基盤に東工大ポータルを介したユーザ認証機能や学務 ICT グループを介した教務データの連携機能、講義動画の配信サービスとの連携機能を有し、教員が担当する授業科目（クラス）に対応するコースの自動作成、教員による講義動画を含めた学習コンテンツの登録・編集、当該コースへの履修学生の自動登録、学生による講義動画の視聴、課題の設定等の本システム上で行うことができる。また、専用のモバイルアプリも配信する。

教務システムの重要な機能の 1 つにシラバスがある。シラバスには公開用の計画シラバスと授業を推進する上で随時更新する実行シラバスがあり、本学ではこれらをそれぞれ OCW と OCW-i で実現している。本事業では、教務 Web システムおよび OCW-i とのデータ送受信を滞りなく進め、OCW-i で利用されている実行シラバスの機能を T2SCHOLA に実装する。

3. 仕様

(1) シラバス連携機能

- OCW-i で実現されている実行シラバスの機能を Moodle のコンポーネント使用し、必要に応じてプラグイン開発により T2SCHOLA で実現すること。

(2) 休講通知機能

- OCW-i と教務 Web システムの間で実現されている休講通知機能を T2SCHOLA と教務 Web システムの間で実現すること。

(3) その他

- OCW 及び OCW-i のデータ項目は以下に列挙するとおりであり、関連するシステム間のデータ連携は CSV や JSON などのテキストデータで行うこと
- T2SCHOLA のデータ構造は Moodle3.9.3 に準拠すること
- Moodle のバージョンアップ時に本調達における開発内容への影響が最小限に留めるようにすること

- 令和4年度の1年分の保守費用を含めること
- デザインは本学指定の Moodle テーマに合わせること

OCW のデータ項目

| カテゴリ | 項目 | 定義 | システム(CRUD) | | | | 備考 |
|------------------------|------------------|-----------|------------|-------------|-----|-----------|-------|
| | | | 教務基幹システム | 教務 Web システム | OCW | T2SCH OLA | |
| 講義概要 | 講義タイトル | | C | R | R | R | |
| | 講義タイトル (英) | | C | R | R | R | |
| | 開講元 | | C | R | R | R | |
| | 担当教員名 | | C | R | R | R | |
| | 授業形態 | | C | R | R | R | |
| | メディア利用 | | C | R | R | R | |
| | 曜日・時限 (講義室) | | C | R | R | R | |
| | クラス | | C | R | R | R | |
| | 科目コード | | C | R | R | R | |
| | 単位数 | | C | R | R | R | |
| | 開講年度 | | C | R | R | R | |
| | 開講クォーター | | C | R | R | R | |
| | シラバス更新日 | | | C | R | R | |
| | 講義資料更新日 | | | | | C | |
| | 仕様言語 | | C | | R | R | |
| | アクセスランキング | | | | C | R | |
| | シラバス | 講義の概要とねらい | | | CU | R | R |
| 到達目標 | | | | CU | R | R | |
| 実務経験のある教員等による授業科目等 | | | | CU | R | R | |
| キーワード | | | | CU | R | R | |
| 学生が身につける力 (ディグリー・ポリシー) | | | | CU | R | R | |
| 授業の進め方 | | | | CU | R | R | |
| 授業計画 | | | | CU | R | R | 講義回数分 |
| 課題 | | | CU | R | R | 講義回数分 | |
| | 授業時間外学修 (予習・復習等) | | | CU | R | R | |

| | | | テム | ステム | | | |
|-----------|----------|----------|----|-----|--|----|--|
| カレン ダー | 講義室 | | | | | CU | |
| | 開講/休講 | | | R | | CU | |
| | 種別 | 講義/補講/試験 | | | | CU | |
| | 講義内容 | ファイル添付 | | | | C | |
| | 講義動画 | | | | | C | |
| | 課題概要 | | | | | CU | |
| | 課題締切日 | | | | | CU | |
| | 課題公開日 | | | | | CU | |
| | 課題資料 | ファイル添付 | | | | CU | |
| | 課題選択方法 | | | | | CU | |
| | 課題提出資料形式 | | | | | CU | |

4. 検収条件

(1) 納品物

- ① 要件定義書
- ② 機能設計書
- ③ 検証報告書
- ④ データ一式（既存サーバ上に直接納品すること）

(2) 納品期限

令和4年3月31日

(3) 納品場所

東京工業大学 教育革新センター

5. その他

(1) 秘密保持について

受注者は、次の事項につき守秘義務を負うものとする。

- 本件制作中に知り得た、プライバシー及び業務上の秘密に関する事項
- 本件制作中に知り得た、本システムを含む本学のシステムの機能、構造、設置場所その他の本学セキュリティ管理上危機を招来する恐れがある一切の事項
- 本学から開示された資料のうち、公開することが適切でないもの

(2) 契約の細目

- この契約について必要な細目は、本学が定めた役務請負契約基準によるものとする

(3) その他

- ① 本仕様書に定めのない事項，その他不明な点については，本学担当者の指示に従うこと
- ② 原則として，受注者は本作業の全部，または一部を他の業者に再委託してはならない。再委託が必要であると判断した場合は，その可否について本学の判断を仰がねばならない。
- ③ 本作業に関連して受注者側に発生した旅費，通信費，雑費その他の費用は，受注者の負担とする。

以上